

南海トラフ巨大地震発生時の応急救護所

震度5強以上の地震が発生した際には、徳島市と連携して下記の応急救護所を開設いたします。応急救護所では、負傷者をトリアージして重症度で色分けし、災害拠点病院へ搬送したり、応急的な処置をいたします。

徳島市医師会
(衛星携帯電話
080・2850・2154
625・4617)

第一班 内町地区	内町小学校 保健室 (電話 622-0742)
第二班 新町・富田地区	新町小学校 保健室 (電話 622-3348)
第三班 佐古地区	佐古小学校 保健室 (電話 622-7878)
第四班 加茂名地区	加茂名中学校 保健室 (電話 631-3487)
第五班 渭北地区 (助任・前川・吉野)	徳島中学校 保健室 (電話 623-1371)
第六班 田宮・矢三・春日地区	千松小学校 保健室 (電話 631-3944)
第七班 川内地区	川内中学校 保健室 (電話 665-3471)
第八班 応神地区	応神小学校 保健室 (電話 641-1081)
第九班 八万地区	八万中学校 保健室 (電話 652-2048)
第十班 多家良地区	大松小学校 保健室 (電話 669-0814)
第十一班 昭和・沖浜地区	ふれあい健康館 (電話 656-1511)
第十二班 津田地区	津田小学校 保健室 (電話 622-0559)
第十三班 論田地区	論田小学校 保健室 (電話 662-0402)
第十四班 福島・大和地区	福島小学校 保健室 (電話 622-8197)
第十五班 沖洲、城東地区	徳島市立高校 保健室 (電話 664-0111)
第十六班 住吉地区	城東小学校 保健室 (電話 652-0555)

※ 第十二班 津田方面救護所の津田小学校の被害が大きく使用できない場合は、第十一班 ふれあい健康館 (電話656-1511) に変更する。

※ 第十三班 論田方面救護所の論田小学校の被害が大きく使用できない場合は、2医療機関は津波の被害の少ない第十班応急救護所の大松小学校小松島市医師会と連携をする。

※ 第十四班 福島、大和方面救護所の福島小学校が被害が大きく使用できない場合は、第一班応急救護所の内町小学校(電話622-0742)に変更する。

※ 第十五班 沖洲、城東方面救護所の徳島市立高校の被害が大きく使用できない場合は、第十六班応急救護所の城東小学校(電話652-0555)に変更する。